第106回 理事会（平成18年度第5回）議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時：平成18年9月2日（土）10：00～11：30
2. 場 所：神奈川県社会福祉会館 2階第1会議室（横浜市神奈川区沢渡4-2）
3. 出席理事：（副会長）野地 澄雄、山田 隆、八尾 勉
（専務理事）片 忠夫
（常務理事）三塚 康雄、上田 英之、木村 徳善、菊地 富士夫
（理事）徳本 進、川田 光代、吉野 大成、藤田 浩介、金子 理人、
国島みどり、清水 忠、岡本 洋一、小池 光、森本 珠水、
平沢 幸一、斎藤 幸雄、吉岡 去私、平賀 淳夫、百海 廷
欠席理事：（会長）河野 洋平
4. 出席監事 木村 信吉、内海 雄三
5. 議長選出 片 忠夫専務理事を指名
6. 議事録署名人選出 百海 廷理事、吉岡 去私理事を選出
7. 書記 中里 健二広報委員を指名
8. 議 事

開 会 山田副会長から開会の挨拶を述べた。

1) 教育本部関係

(1) 報告事項

①木村本部長より、下記行事についての報告があり、了承された。

イ) 教育新人セミナー開催

期日：8月4日（金）19：00～ 場所：神奈川県社会福祉会館
・専門委員2期目と新人に対して組織と活動の説明した。

ロ) SAJ専門委員会議開催

期日：8月6日（日）13：00～ 場所：岸記念会館
参加者：山田SAJ理事、上田、柳橋、清水、金子、木村各SAJ専門委員
・教育本部活動方針、各委員会ミーティング

ハ) SAKツール原稿見直し作業

期日：8月12日（土）、15日（水）、20日（日） 場所：県連事務所
・SAKツールの原稿見直し作業

ニ) 協賛関係

期日：8月29日（火）19：00～ 場所：スノーバー溝口
・スノーバー溝口の協賛会員への勧誘を片専務、小池理事で実施。

ホ) 日赤救急員養成正規講習会の開催

期日：9月2日（土）、9日（土）10日（日） 場所：日赤神奈川支部、三浦ふれあいの村
・本日の開会式に片専務理事、木村本部長が出席。今回参加数は、三十余名と昨年より大幅増である。

(2) 審議事項

特になし

2) 競技本部関係

(1) 報告事項

①菊地本部長より、県体協モデル事業について別添資料により報告があり、了承された。

- ②菊地本部長より、前回の理事会にて事後承認とされていた競技本部の専門委員が決まり、別紙のとおり報告があり、了承された。
- ③菊地本部長より、競技セミナーについて今年度から南関東ブロックで開催することが報告され、了承された。さらに斎藤理事より、開催日が10月22日（日）から10月14日（土）に変更になったこと、理事の積極的な参加を要請された。

（2） 審議事項

- ① 菊地本部長より、SAKユニフォームについて、相見積もりが出来るのであれば、協賛を希望している企業が2社あるとの報告があり、取り扱いについて審議した結果、上田総務本部長より内規では10万円以上の協賛金を3年以上継続しているものであれば相見積もりは、可能としている。その基準に合致することが条件であるので3年後には条件を満たすことができる。詳細な部分の調整は、ウェア委員会にて検討していくこととなった。

3) 総務本部関係

（1） 報告事項

- ① 慶弔関係について
特になし。
- ② 資金運用状況について
藤田理事より、7月末現預金残高の報告があり、昨年同時期より80万円ほど減っているとの説明があり、了承された。
- ③ 登録状況について
荻野理事より、津久井協会の3クラブが脱退したことが報告された。この脱退については、相模原市との市町村合併によるもので、今後、残りの3クラブについては相模原市へ移籍が予定されていることの説明があった。上田本部長より、今回の市町村合併による団体（加盟・所属）脱退移動届を新たな様式にした旨報告があり、了承された。
- ④ 総務委員会
次の各理事から報告があり、了承された。
 - イ) 電子申込委員会（徳本事務局長）
本連盟の電子申し込みの特徴として、グループでの申し込みが可能なシステムとなっているとの説明があった。
 - ロ) ウェア委員会（川田理事）
グッズのアイデアを募集しているので、レアなグッズのアイデアがあれば是非とも提案願いたいとのこと。
 - ハ) 普及振興委員会（吉野理事）
ジュニア雪とのふれあいツアーは、第1回目は12月25日～27日、第2回目は2月17日～18日に尾瀬岩鞍スキー場で実施。11月に県教育振興会のパンフレットに行事掲載予定、また各市協会のジュニア行事で、掲載希望があれば同時に掲載するなど協力していきたい。また横浜、厚木地区については、教育委員会へ配布する。講師についてボランティアを募集する。日当・宿泊費については、県連規定によるが、交通費については原則として現地のバス同乗とする。車での参加の場合には、相乗りとして規定通りの支給とする。
 - ニ) 個人情報保護委員会（徳本事務局長）
事務所キャビネット4箇所に鍵を設置予定である。
 - ホ) HC委員会（国島理事）
8月7日に第2回HC委員会実施。本日の手続き要領説明会では、振込みによる協賛会員へのお願いのほか、募金箱をもって会場を回るとのこと。
 - ト) 広報委員会（金子理事）
SAKだより第52号が発行、本日の手続き要領説明会にて各クラブに配布する。
- ⑤ スキー功労指導員、名誉検定員、功労パトロール等の推薦について
徳本事務局長より、スキー功労指導員、名誉検定員、功労パトロールの推薦依頼を各協会へ8月26日に発送した。提出締切りは9月22日（金）県連着である。

- ⑥ 手続き要領説明会スケジュールについて
徳本事務局長より、当日スケジュール（配布資料）の説明があり、了承された。
- ⑦ 河野会長との打合せについて
野地副会長より、9月1日（金）15:00より河野会長と新役員の打合せを議長公邸にて行なった。野地副会長、山田副会長、鈴木顧問及び上田総務本部長が出席した旨報告があった。財政の状況について心配されているとのことであった。
- ⑧ 車山高原スキー場の藤原校長手術後の経過について
野地副会長より車山高原スキー場藤原校長の手術が無事終了した旨報告があった。今回の手術にあたり、たくさんの方々の援助を頂いたことについて、信州総合開発観光(株)藤原部長よりお礼があった。
- ⑨ 平成18年度神奈川県国体功労者表彰について
上田本部長より、平成18年度国体功労者表彰で、菊地競技本部長が表彰されますとの報告があり、了承された。
- ⑩ SAK年度表示について
片専務理事より、SAJ年度とSAK年度は1年ずれているため、（SAJO年度）と表記しない場合には、SAK年度で表示することが統一されているので各文書に使う場合に注意が必要との説明があり、了承された。

(2) 審議事項

- ① 指導員会の後援事業について
上田本部長より、8月9日(水)の指導員会と打合せにより、別添資料のとおり指導員会の12事業について後援事業の提案がなされ、審議の結果すべて承認された。
- ② 協賛会員の拡大策について
上田本部長より、各役員2社以上の企業紹介について協力要請され、審議の結果承認された。
- ③ 市町村合併に伴う協会移動について
片専務理事より、市町村合併に伴う津久井スキー協会の相模原スキー協会移籍については、理事会承認をとり、来年5月の評議員会で報告するよう提案がなされ、承認された。

4) その他
特になし

この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記に署名する。

平成18年9月15日

議 長

印

議事録署名人

印

議事録署名人

印